

春の農作業安全運動展開中

令和6年4月1日（月）～5月31日（金）

農作業事故を防ぐ 3つのポイント

1

作業環境に危険な場所がないか
確認し、改善・整備を行う！

2

シートベルト着用など、農業機械の
転落・転倒対策を徹底する！

3

家族や周りの人など、地域全体で
声をかけ合う！

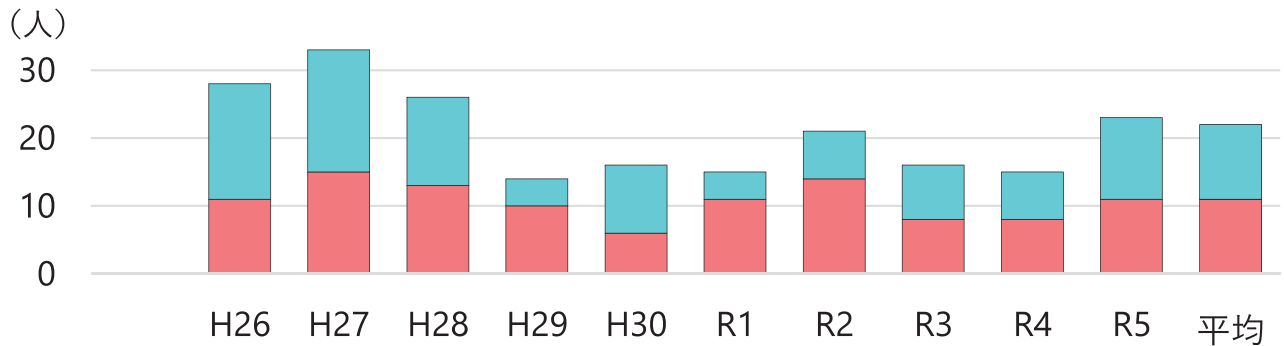
みんなで声がけ！安全確認！
急がず、焦らず、慎重に！

STOP!農作業事故



県内の農作業事故発生状況（H26～R5）

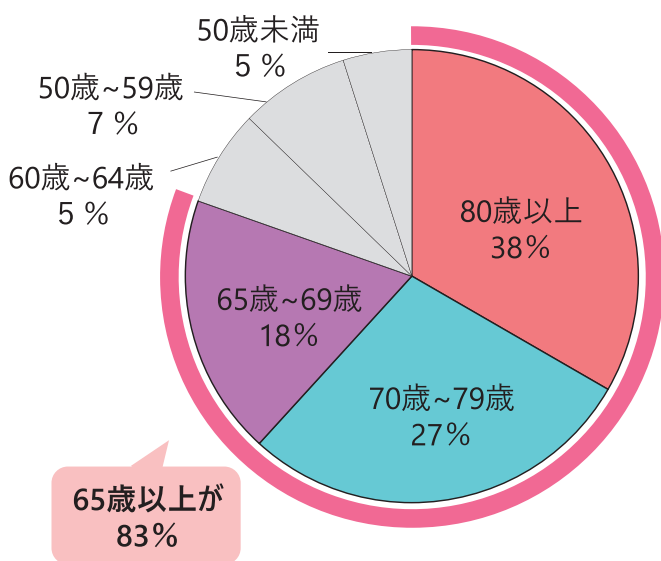
- 農作業事故による死者数は、過去10年間の平均で11人となっており、このうち約8割が65歳以上の方となっています。
- また、脚立、スピードスプレーヤー、高所作業台車など、**果樹**の作業で使用する農業機械等での事故が約4割と多くなっています。



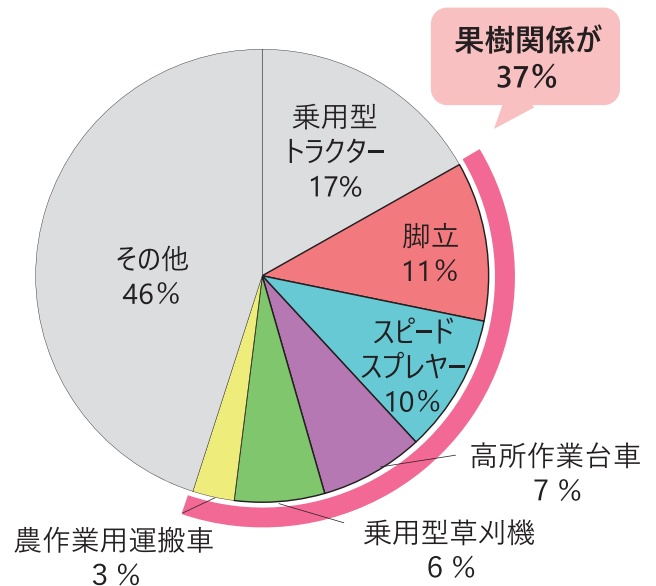
■ 事故件数(件)	27	32	26	14	16	15	21	16	15	23	21
■ うち死者数(人)	11	15	13	10	6	11	14	8	8	11	11

構造政策課調べ（R5は暫定値）

死者数の年齢別割合



機械等の種類別事故割合



過去10年間（H26～R5）累計 構造政策課調べ（R5は暫定値）

農業機械の転落・転倒事故から身を守るために

- ① 安全キャブ・フレームが付いたトラクターに乗りましょう
- ② シートベルトを着用しましょう
- ③ ほ場から退出する時には、左右ブレーキの連結を確認しましょう

